

2023年2月16日

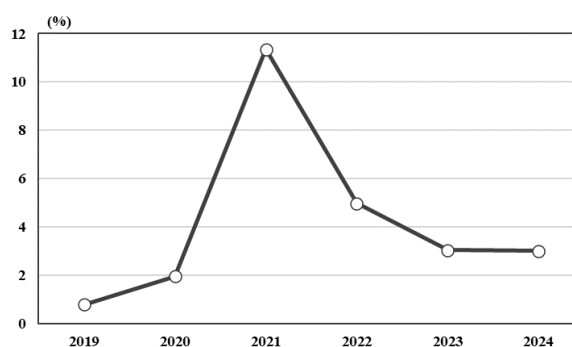
大地震がトルコ経済に与える影響

公益財団法人 国際通貨研究所
開発経済調査部 主任研究員 九門康之

2月6日にトルコ南部で発生した地震は、トルコ経済や政治に大きな影響を与えるとされる。2020年以降、トルコ経済はコロナ禍による経済減速、隣国ウクライナでの戦争、戦争に伴う資源価格急騰とその影響を受けた国内物価の高騰など、多くの課題に直面してきた。2023年、これらのマイナス要因を乗り越え、新しいスタートを切ろうとしていた矢先である。

まず、経済成長への影響が懸念される。2023年年初、トルコ政府はIMF予想の3%を上回る5%の経済成長を掲げた。同国経済は2020年の低成長から2021年に前年比11%越えまで回復。2022年は、同4.9%に低下したが80%を越えるインフレ下の成長としては、まずまずの結果であった(図表1)。しかしながら、大地震の発生はトルコ経済にとり新たな試練となる。被災地域の人口は950万人でトルコ人口の約14%、同地域のGDPはトルコの9%を占める。米国のシンクタンク¹や中東のメディアは、地震で実質経済成長は予想より2%程度低下するだろうと予測している。1999年のイズミット地震と比べると経済への影響はやや小さいとの見方もあるが、復興等の負担を考えると今回の地震はトルコ経済にとり重大である。

図表1：実質 GDP 成長率（前年比）

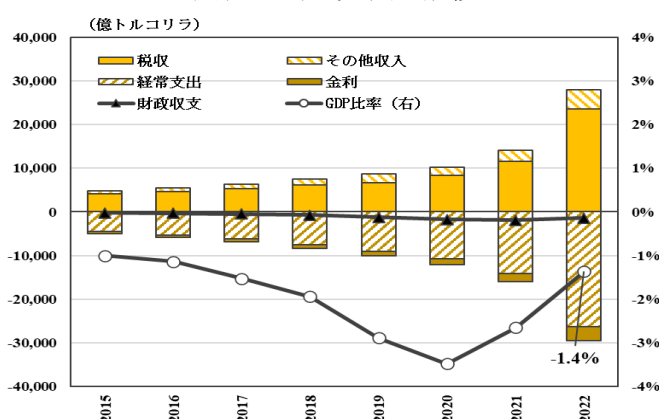


(資料) IMF データより国際通貨研究所作成。2023年～2024年はIMF予測。

¹ Middle East Institute

復興は政府主導となるため、財政への負担が予想される。メディア報道によると被害総額推計は 63 億ドルで、2023 年度予算歳出の 2.6%に相当する。財政収支は、2020 年にコロナ禍対応で歳出が拡大したため GDP 比 3.5%の赤字を記録した後順調に回復し、2022 年の赤字幅は速報値で同 1.4%まで縮小した。2023 年予算は、選挙対策もあり歳出を拡大したため、赤字幅が再び拡大し GDP 比 3.5%である。地震からの復興による支出拡大で赤字幅は GDP 比 5%に拡大するとの報道もある。但し、トルコ政府の債務は GDP 比 36%と相対的に低く、資金調達余力があるとみられる。また、欧州復興開発銀行 (EBRD) は復興支援資金として 18 億ドルの提供を表明しており、今後国際社会からの資金援助につながっていく可能性がある。

図表 2：財政収支推移



(資料) トルコ財務省データより国際通貨研究所作成

今回の地震は、マグニチュード7クラスの地震が連続して発生し、広い範囲で地殻変動が起きたことで被害が拡大した。エルドアン大統領は 1000 億トルコリラの復興支援を約束し、納税の猶予などを発表した。他方、現地では人命救助の遅れが目立ち、また、トイレなど衛生設備の不足、携帯電話など通信状態の悪化等も指摘されている。エルドアン大統領が率いる公正発展党 (AKP) は、1999 年のイズミット大地震後の経済混乱を立て直したことで支持を集め、選挙を勝ち抜いてきた歴史がある。5 月には大統領選挙・総選挙を控えており、復興対応が選挙結果に大きく影響する。エルドアン大統領の指導力が期待される。

以 上

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

Copyright 2023 Institute for International Monetary Affairs (公益財団法人 国際通貨研究所)

All rights reserved. Except for brief quotations embodied in articles and reviews, no part of this publication may be reproduced in any form or by any means, including photocopy, without permission from the Institute for International Monetary Affairs.

Address: Nihon Life Nihonbashi Bldg., 8F 2-13-12, Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo 103-0027, Japan

Telephone: 81-3-3510-0882

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-13-12 日本生命日本橋ビル 8 階

電話 : 03-3510-0882 (代)

e-mail: admin@iima.or.jp

URL: <https://www.iima.or.jp>